

ご存じですか？

ジェネリック医薬品

■問合せ 国保年金課国保係 ☎029-885-0340 (内) 117

ジェネリック医薬品をご存じですか？

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、先に開発された先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に、他のメーカーが同様に製造したものです。

先発医薬品と成分・品質・有効性・安全性が同等であるものとして認められたもので、先発医薬品の開発成果を利用できるので研究開発費が少なく済むため、価格（薬価）が低く設定されています。

■ ジェネリック医薬品をもっとよく知ろう ■

- ・一つの先発医薬品に対し、たくさんのジェネリック医薬品が販売されています。
- ・味やにおい、大きさ等の改善や保存性をよくする等、工夫された製品もあります。
- ・ジェネリック医薬品が製造されていない先発医薬品もあります。
- ・薬局に希望するジェネリック医薬品の在庫がないとき、薬を用意するのに時間がかかることがあります。
- ・病気や体質によっては、先発医薬品からジェネリック医薬品に変更できないことがあります。
- ・医薬品にかかる費用が安くなっても、患者さんの自己負担額が変わらないことがあります。

■ ジェネリック医薬品を利用するときは… ■

- ・ジェネリック医薬品を利用したい場合は医師や薬剤師に相談しましょう。
- ・疑問点や不安な点がある場合には、薬の特徴等について納得がいくまで聞いて判断しましょう。

※国保加入者に「ジェネリック医薬品希望シール」を配布しています。保険証やおくすり手帳に貼ることで、ジェネリック医薬品の処方希望しているという意思を医療機関や薬局に伝えることができます。ご希望の方は、役場国保年金課窓口までお越しください。



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 字結び「月・見」二字以上詠み込み

夏の夕暮れ湖畔の土手にや月の出を待つ月見草
野良に一生狂いもなくて心澄み切る秋の月
月よ儼には移して欲しい遠いお空の夫の顔
母と眺めた夜空の月も今は一人の散歩道
生きていたなら米寿の祝い九月生まれの父偲ぶ
遠く近くに虫の音聞こえ月は霞んで人恋し
他人も自分も尊い命蟬の合唱沁みる月
月を枕に一杯飲んで雲の布団で眠りたい
見ても言えなや娘の育児言えば明日から会えぬ孫娘
月がお題の七・七・七・五言葉出てこぬ身が辛い
月が替われば涼しくなると団扇使って笑う母
窓を全開湯上り涼み月の明かりで夫婦酒
深山露天で月空眺め癒す心身旅の宿
絵にも描きたい月影ウサギ萩と芒を足して描く
切れる若者憂えて論しそつと見守る親心
そつと繋いだ汗ばむ手と手月が見ている初デート
目端利いても見通し甘く月日重ねて火の車
月が微笑む二人の影がいつか一つに秋の宵
消費税が上がると財布は細り月のやり繰り苦労する
九月の俳句 (題 当季雑詠)

宮崎きみ枝 松本秀子 松葉よしの 松葉蝶駿 増尾尚子 長田敏笑 中島輝子 田島早苗 高柳幸子 木澤はしめ 海道民子 市川紀行 石毛恵美子 青野安佐子 (五十音順) 山岡亜子 塚本夏雲 井戸賀鮎道 田島草実 小蘭江久美 関根秀子 伊藤葉子 上野八千代 武田かずお 高橋一歩 山崎笑子 小池きよし 沼寄朋香 門脇悠美 石戸華華 篠原美千代 山崎泰弘 飯塚筑風 増尾青蓮